

ご不明な点やお困りのことがあれば、薬剤師にご相談ください。必要に応じて医師にお繋ぎします。

## チェック①【次のすべてに当てはまりますか？】

- 十分な性行為を行うために十分な硬さの勃起が得られない、又は勃起が維持できない
- 成人男性(18才以上)である

いいえ

1つでも  
「いいえ」のある方は、  
この薬は  
飲めません。

はい

## チェック②【次のいずれかに当てはまりますか？】

- 本剤又は本剤の成分によりアレルギー症状を起こしたことがある
- 狭心症等の心臓病によく使用されるニトログリセリン(ミリスロール等)、硝酸イソソルビド(ニトロール、フランドル等)、ニコランジル(シグマート等)等の硝酸剤等を使用している
- 亜硝酸アミル(娯楽薬であるポップー等を含む)等を使用している
- リオングアト(アデムパス等)、ケトコナゾール(経口剤、国内未発売)、イトラコナゾール(イトリゾール等)、クラリスロマイシン(クラリス、クラリシッド等)を使用している

はい

1つでも  
「はい」のある方は、  
この薬は  
飲めません。

この薬で治療することはできませんので、別の治療法について、医師に相談してください。

いいえ

## チェック③【次のいずれかに当てはまりますか？】

- 心血管系に障害がある等、性行為が不適当と考えられる
- 3カ月以内に心筋梗塞を起こしたことがある
- 不安定狭心症又は性行為中に狭心症を起こしたことがある
- 6カ月以内に脳梗塞・脳出血を起こしたことがある
- 薬を服用しても脈の乱れを抑えられていない
- 医師から肝臓に関する異常を指摘されたことがある
- 低血圧である(血圧<90/50mmHg)
- 医師から腎臓に関する異常を指摘されたことがある
- 血圧を下げる薬を服用しても血圧が高い(安静時血圧>170/100mmHg)
- 次の診断を受けた人  
・網膜色素変性症

はい

1つでも  
「はい」のある方は、  
この薬は  
飲めません。

性行為は心臓へのリスクを伴います。心臓・血管系障害の疑いのある人は、必ず事前に医師に確認してください。心筋梗塞等を引き起こすおそれがあります。また、肝臓に重い障害がある人、腎臓に中等度～重い障害がある人、網膜色素変性症の診断を受けた人も、この薬剤を服用できません。別の治療法について、医師に相談してください。

いいえ

## チェック④【次のいずれかに当てはまりますか？】

- 医師の治療、医師から投薬を受けている
- 薬などによりアレルギー症状を起こしたことがある
- 次の薬剤を服用している  
・前立腺肥大治療薬又は血圧を下げる薬(α遮断剤(ドキサゾシン等)、アムロジピン等)  
・抗HIV薬(リトナビル、サキナビル等)  
・抗菌薬(リファンピシン等)  
・抗てんかん薬(フェニトイン、フェノバルビタール等)
- 次の診断を受けた人  
・持続勃起症(4時間以上勃起が続いたことがある)  
・血液の病気(鎌状赤血球性貧血、多発性骨髄腫、白血病等)  
・出血性疾患、消化性潰瘍  
・陰茎の変形(屈曲、陰茎の線維化、ペロニー病等)
- 高齢である  
・腎機能に関する検査を受けたことがない。  
・直近の検査で腎機能の低下が指摘されている(Ccr [クレアチニンクリアランス]が50mL/min以下)
- 他の勃起不全の治療を行っている
- 軽い運動や中程度の運動(例えば20分程度早足で歩く、階段を1階分早足で駆け上がる等)でひどく息苦しくなったり、胸に痛みを感じたりする

はい

1つでも  
「はい」のある方は、  
この薬を服用  
できないかも  
しれませんので、  
医師又は薬剤師に  
相談してください。

医療機関を受診する際は、本剤の服用についてご相談ください。

相談ののち、服用可能な場合

いいえ

本剤の服用に際しては、次の内容を遵守することを薬剤師と確認してください。

確認したら  チェックしてください。

- グレープフルーツジュース等はこの薬に影響しますので、控えてください
- 4～8回服用しても効果がみられない場合は、医師又は薬剤師に相談してください(勃起不全は心臓病、高血圧、糖尿病等の病気に関連している場合がありますので、早めに医師又は薬剤師に相談してください)
- 本剤の服用後に狭心症などの症状があらわれ医療機関を受診する場合は、本剤を服用していることを必ず医師又は薬剤師に伝えてください。
- 服用後は高所での作業、乗り物又は機械類の運転操作に注意してください(めまいや目のかすみ等の症状があらわれることがあります)

確認しました

薬剤師に説明を受け、使用者向け情報提供資料をよく読んだ上でご購入ください。  
また、ご購入後も添付文書の内容をよく確認した上でご使用ください。  
医療機関のご案内など、お手伝いが必要であれば薬剤師にご相談ください。

